

1字削除2字挿入



公益財団法人 日本船員福利厚生基金財団
第12回 評議員選定委員会議事録

1. 開催日時：令和3年5月14日（金） 11時～11時30分
2. 開催場所：全日本海員組合本部会館（海員ビル）5階第5会議室
3. 出席者：評議員選定委員総数5名

出席委員 3名

外部委員：立川 賢 一

外部委員：小瀧 理 宏

事務局員：井塚 奈保子

欠席委員 2名

評議員：木下 一 也

監事：綾 清 隆

4. 事務局：鈴木 順 三
5. 議長：井塚 奈保子
6. 審議事項：

第1号議案 任期満了に伴う評議員の選任について

7. 議事経過の要領及びその結果：

定刻になり事務局が議長席に着き開会を宣し、評議員選定委員会運営規則第7条に定める成立要件を満たしており、適法に成立した旨を告げた。また、本日の招集は、同規則第4条の但し書きによる招集の旨が確認された。

事務局より、評議員選定委員会運営規則第6条により、「選定委員会委員の議長は、出席した委員の中から互選により選出する。」と定められていると、議場に諮った。

小瀧委員より、「井塚委員にお願いしては」との提案があり、議場に諮ったところ全員異議なく承認され、^{井塚}補委員が議長に就任し議事を進めた。

直ちに議案の審議に入った。

8. 審議事項

第1号議案：任期満了に伴う評議員の選任について

議長は、第1号議案を上程し、事務局より、5月10日に開催された第30回理事会から推薦のあった、評議員候補者について、定款第11条第5項に基づき、「当該候補者の経歴」、「当該候補者を候補者とした理由」、「当該候補者との法人及び役員等との関係」及び「当該候補者の兼務状況」の別紙資料により、1名ずつ審議を行い、その選任の賛否を諮ったところ、全員異議なく賛成したので、下記のとおり、それぞれ選任することを可決確定した。なお、その後、全員から就任承諾書が提出された。

選任された評議員：川 瀬 悠 ((一社) 日本船主協会)
真 治 正 章 (栗林商船 (株))
清 原 敏 幸 (日本郵船 (株))
岩 瀬 恵一郎 ((一社) 日本旅客船協会)
松 本 冬 樹 ((一社) 大日本水産会)
勝 田 勉 ((一社) 全国まき網漁業協会)
森 田 保 己 (全日本海員組合)
及 川 孝 敏 (全日本海員組合)

議長は、以上をもって全ての審議事項が終了した旨を述べ、11時30分に閉会を宣し、解散した。

以 上

9. 議事録作成者：事務局 鈴木 順 三

上記議事経過に相違がないことを証するため、「評議員選定委員会運営規則第8条(議事録)」の規定により議長及び出席した委員の全員が記名押印する。

令和3年 5月 17日

議 長

井 塚 奈 保 子



議事録署名人

立 川 賢 一



同 上

小 瀧 理 宏



業務執行理事(常務理事)は、この議事録を確認した。

令和3年 5月 17日

業務執行理事(常務理事)

鈴木 順 三



代表理事(会長)は、この議事録を確認した。

令和3年 5月 17日

代表理事(会長)

山 崎 潤 一

